大原情報医療保育専門学校和歌山校 情報提供資料

専門学校等における情報提供等への取組みに関するガイドラインに基づき、大原情報医療保育専門学 校和歌山校の情報を以下のとおり提供致します。

1. 学校の概要、目標および計画

(1) 概要

【学園名称】学校法人 大原学園

理事長 中本毎彦

【学校名称】大原情報医療保育専門学校和歌山校 校長 太田史巳充

【所 在 地】①学園本部 〒101-8352 東京都千代田区西神田1丁目1番3号 TEL 03-6261-7717 ②学校 〒640-8341 和歌山県和歌山市黒田88番地1 TEL 073-475-8010

【創 立】1957年東京水道橋に大原簿記学校を開校し、1979年に学校法人大原学園を設立。

【設置校等】教職員総数 1,622 名

- ①専門学校 グループ校総数 125 校(2025年4月1日現在)
 - ・大原学園設置校 98 校
 - ・大原グループ研修所2ヶ所(大原菅平ビガークラブ、大原富士宮ビガークラブ)
- ②大原大学院大学
- ③東京経営大学
- ④大原学園 美空高等学校(東京水道橋本校、東京町田キャンパス)
- ⑤日本語学校(函館、東京、横浜、金沢、大阪、福岡、北九州)
- (2) 教育方針「専門課程(高卒・短大卒・四大卒対象)」
 - 教育信条

将来の社会発展のために、学習意欲がある全ての世代の方に学修機会を提供し、将来の社会発展・平和に寄与できる人材を育成する。

■ 目的

教育基本法および学校教育法にもとづき、簿記ならびに税務に関する教育を施し、人格の陶冶を行いもって有為な産業人を育成することを目的としています。

■ カリキュラムポリシー

次に掲げるカリキュラムポリシーに基づき、社会に貢献できる人材を育成します。

- ①多様なメディアを活用した講義・演習・実習により、専門的な知識やスキルを身につけるため の教育課程を編成する
- ②教育課程の編成においては、基礎力から応用・発展する力へ、段階的に成長できるよう履修科 目を配置する
- ③専門的な知識やスキルだけでなく、マナーやコミュニケーションなど、社会人としての基礎力 を育む
- 教育ストーリー

大原学園では、入学から卒業までの全期間をもって完結する1つのストーリーと考え、教育プログラムを三段階(四期)に分けて構成しております。

★ 第一段階『成功体験期』

初めて専門教育を受ける学生が、卒業までの学習を続けられる自信をつける期間であり、各コースでの短期目標を達成することで「やればできる」という成功体験を、身をもって知り、次のステップに向けてのモチベーションを高める期間となります。

★ 第二段階前期『専門学習期』

成功体験期で学習内容を絞り込んだ学習から、資格難易度の高度化、学習科目の多科目化、より実践に近い技術の習得など、コースの特色に合わせた本格的な学習を通して、高度な知識の定着と技術の習得を目的とする期間となります。

★ 第二段階後期『実践期』

専門学習期までに身につけた高度な知識や技術を実践に結びつける期間であり、最新実務の知識や技術を学び、実践的な学習や演習、校外実習、インターンシップ等を通じて、 目標としている就職先で必要となる実践力を身につける期間となります。

★ 第三段階『入社準備期』

専門性の総まとめを行い、即戦力として活躍できるように最終仕上げを行う期間であり、 これにより高い実践力に磨き上げて、入社後にスムーズなスタートを切れるよう教育を行 う期間となります。

2. 各学科の教育

(1) 入学定員

課			程	学					科	修	業	年	限	入	学	定	員	糸	総	定	員
<u>مارد</u>	ᄽ	士	₹⁄5	情	報	処	理	学	科		24	年				30	名			(50名
' '	商業実			医	療	事	務	学	科		24	年				30	名			(60名
専	門	課	程	ビ	ジ	ネ	ス	学	科		14	年				40	名			4	10名
教	育社	会福	祉	保	=	育	学	5	科		9/	年				20	名			,	10名
専	門	課	程	木		Ħ	4	-	17		Δ-	+				۷(1 /1			۷.	±U>∕□

(2) 受入方針

■入学資格

本校の入学資格は、次のとおりとする。

- ①高等学校若しくはこれに準ずる学校を卒業した者。
- ②外国において、学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの。
- ③文部科学大臣が高等学校の課程に相当する課程を有するものとして指定した在 外教育施設の当該課程を修了した者。
- ④文部科学大臣の指定した者。
- ⑤大学入学資格検定規程(昭和26年文部省令第13号)により文部科学大臣の行う大学入学資格検定に合格した者。
- ⑥高等学校卒業程度認定試験規則(平成17年文部科学省令第1号)により、文部科学 大臣の行う高等学校卒業程度認定試験に合格した者。
- ⑦修業年限が3年の専修学校の高等課程を修了した者。
- ⑧その他、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者。

■入学時期

本校の入学時期は、毎年4月1日とする。

■入学手続き・許可

本校の入学手続は、次のとおりとする。

- ①本校に入学しようとする者は、本校の定める入学願書及び規定する検定料を添えて出願しなければならない。
- ②前号の手続を終了した者に対して選考し、入学者を決定する。
- ③本校に入学を許可された者は、所定の日までに定める入学金を添え手続をとらなければならない。

(3) 進級の認定

進級の認定は、各学科の各学年において定める授業時間の履修及び単位の修得を行い、かつ出 席状況等の学習姿勢も考慮の上、進級判定委員会にて審査を行う。

(4) 卒業の認定

卒業の認定は、規定する修業年限以上在学し、定める授業時数以上履修し、かつ その該当する所定の授業科目及び単位数を修得し、卒業審査に合格した者について 校長が行う。

■時間

- ①情報処理学科2年制、医療事務学科2年制、保育学科2年制1,700時間
- ②ビジネス学科1年制 800 時間

(5) 称号の授与

以下の学科を卒業した者には、次のとおり称号を授与する。

- ①情報処理学科2年制、医療事務学科2年制を卒業した者には、専門士(商業実務専門課程)の 称号を授与する。
- ②保育学科2年制を卒業した者には、専門士(教育社会福祉専門課程)の称号を授与する。

(6) 目標とする国家試験、検定試験等

①情報処理系試験:基本情報技術者試験、ITパスポート、各種外部コンテストなど

②医療系試験:診療報酬請求事務能力認定試験(医科)、医療請求事務検定、医療秘書実務検定など

③保育系試験:保育士 など

(7) 主たる国家試験、検定試験等の合格実績(2024年度学園実績)

①医療系試験:診療報酬請求事務能力認定試験(医科) 492名

医療秘書実務検定 1級 905名、2級 793名

医療請求事務検定 1級 894名、2級 936名

②情報系試験:基本情報技術者試験 291名

IT パスポート 103 名、MOS 3,050 名 (のべ)

③保育系試験:保育士資格 331 名※

※保育士・幼稚園教諭コース(3年制・2+1年制)は短期大学との併修により取得しています。

- (8) 卒業生の進路 (2024年度卒業生学園実績:2025年3月31日現在)
 - ①全国専門課程就職率 99.5%(就職希望者 5,380 名中 5,356 名)
 - ②求人企業数(全国) 12,619 社
 - ③主な就職先

ASMILE (株)、㈱和歌山県農協電算センター、山崎製パン㈱、㈱グローバー、日本赤十字社和歌山医療センター、医療法人青松会 河西田村病院、社会医療法人栄公会 佐野記念病院、社会医療法人三車会 貴志川リハビリテーション病院、医療法人共栄会 医療法人有紀会、名手病院、医療法人功徳会 大阪晴愛病院、社会福祉法人わらべ会、新堀こども園、社会福祉法人 ひまわり福祉会、社会福祉法人いなほ福祉会 通園くじら、社会福祉法人顕陽会 すみだこども園、社会福祉法人恵由福祉会 信達こども園など

3. 教職員

(1) 教職員数

本校に次の教職員を置く。

校長1名 教員9名以上、事務職員1名

- (2) 教職員の専門性
 - ①保有資格:基本情報技術者試験など、各コースの各種国家試験、検定試験と同等以上の資格を有 する。
 - ②教員研修:企業等と連携し以下の教員研修を実施して、教員の専門性を維持向上させている。
 - (ア) 専門知識: プログラミング、ネットワーク・セキュリティの研修、診療報酬教員研修会、 保育実習等
 - (4) 指導力:講義力研修、指導力研修
- 4. キャリア教育・実践的職業教育
 - (1) キャリア教育

大原学園では、学生一人ひとりのキャリアプランに沿った就職の実現をテーマに、就職後に即 戦力として活躍するためのキャリア教育を入学時のカリキュラムに取り入れ実践しています。主 なものは以下のとおりです。

- ①入学時:就職ガイダンス(将来の目標確認)
- ②1年生4月~7月: 就職の心構え、自己分析、SPI3-P性格適性テスト
- ③1 年生 8 月~12 月:自己分析、自己 PR 作成、面接練習、業界研修・企業研究、SPI2 対策テスト
- ④1年生1月~3月:学内企業セミナー、業界研修・企業研究
- ⑤2 年生 4 月~8 月:学生個人の特性を考慮した就職求人紹介
- ⑥2 年生 9 月~3 月:入社準備教育

(2) 実習·実技等

大原学園では実習、実技に注力し、実践的な教育カリキュラム編成を行なっています。様々な実習実技がありますが特に以下の実習では、カリキュラム編成、実習運営、成績評価について、企業と連携した実践的な講義内容となっています。

授業科目	対象	年次	連携企業			
職業実践演習(総合)	情報処理学科	2 年次	日本学芸振興會			
病院実習	医療事務学科	1 年次	海南医療センター他			
保育·幼稚園実習Ⅱ	保育学科	2 年次	ふたば保育園他			

(3) 就職支援等

大原学園では学生の就職活動が円滑に進むように、多くの企業と連携して学内イベント等を開催しています。また、学生が不安なく就職活動に臨めるように、担任が準備から実際の活動まで様々なサポートを行います。

企業等と連携した支援	担任による就職支援					
スーツセミナー	自己分析面談、自己 PR 作成支援					
学内企業セミナー	求人紹介					
大原専用説明会・採用試験	志望企業研究支援					

5. 様々な教育活動、教育環境

大原学園では資格取得教育のみならず、多彩な学校行事や課外活動を通じて学生のコミュニケーション能力、企画力、実行力等の社会適応能力の育成に注力しています。

(1) 学校行事

4月・・・入学式、オリエンテーション(1年生対象)

5月~11月・・・ビガー研修(1年生対象)

10月・・・スポーツフェスティバル

12月・・・海外研修・語学研修

3月・・・卒業式、卒業記念パーティー(卒業生対象)

(2) 課外活動

地域貢献

各種ボランティア活動、近隣の地域清掃、紀州おどり「ぶんだら節」への参加

6. 学生の生活支援

大原学園では学生一人ひとりが充実した学生生活を送れるように様々なサポートを行なっています。

(1) 完全担任制

完全担任制により出席管理、生活指導、進路指導を行っており、個人面談の機会を多く設け学校生活における様々な悩みを担任と共に解消していく環境を整えております。また、定期的なアンケートを実施して充実感、不安感などの把握にも務めています。

(2) 就職教育

学生一人ひとりのキャリアプランに沿った就職の実現をテーマにして担任は学生の特性を引き 出すための個人面談を継続的に実施します。その上で、求人紹介は担任が責任を持って行い、就 職内定先とのミスマッチを最低限に抑えられるように取り組んでいます

7. 学生納付金・修学支援

(1) 学生納付金

納入金

①医療事務系、保育士·幼稚園教諭系

		納入額		学 費	内 訳		
		科1 八 領	入学金	授業料	教材費	維持費	
1 年次	前期	610, 000	200, 000	310,000	40,000	60,000	
納入金	後期	410, 000		310,000	40,000	60,000	
2 年次	前期	410,000		310,000	40,000	60,000	

310,000

②情報 I T系、マンガ・イラスト系

410,000

(単位:円)

60,000

40,000

(単位:円)

		√h 7k 按百	学 費 内 訳								
		納入額	入学金	授業料	教材費	維持費					
1 年次	前期	620, 000	200, 000	320, 000	40, 000	60,000					
納入金	後期	420, 000		320,000	40,000	60,000					
2 年次	前期	420, 000		320, 000	40,000	60,000					
納入金	後期	420, 000		320, 000	40,000	60,000					

[※]前期・後期各 100,000 円 (情報・I T系のみ前期・後期各 120,000 円) の実習・演習費が別途必要となります。

- ※1年制コースは1年次納入金と同一金額です。
- ※学外研修費、検定受験料、健康診断費用、卒業にかかる費用が別途必要になります。
- ※大原学園では、ICT 教育を推進しております。デジタル教材の活用、および学習効率の向上、IT 活用能力の育成のため、各自タブレット端末のご準備をお願いしております。

(2) 奨学金、授業減免等

①高等教育の修学支援新制度

高等教育の修学支援新制度(授業料等減免+給付型奨学金)は、住民税非課税世帯及びこれに準ずる世帯を対象とした国の支援制度です。住民税は、前年所得をもとに算定されますが、予期できない事由により家計が急変し、収入状況が住民税に反映される前に緊急の支援が必要となる場合、急変後の所得の見込みにより要件を満たすことが確認できれば支援の対象となります。詳しいご紹介についてはHPで公開しております。

https://www.o-hara.ac.jp/senmon/tuition-support/study-support/

②試験による特待生制度

大原独自の特待生試験の結果に応じて入学金・授業料の全額または一部を免除するものです。 詳しいご紹介についてはHP で公開しております。

https://www.o-hara.ac.jp/senmon/tuition-support/shiken/

③資格・クラブ活動による特待生制度

大原学園では、がんばる人を支援するために「資格・クラブ活動による特待生制度」を実施しています。この制度は、大原学園入学までに取得した資格や成績を一定のランクに認定し、そのランクに応じて入学金・授業料の全額または一部を免除するものです。詳しいご紹介についてはHPで公開しております。

https://www.o-hara.ac.jp/senmon/tuition-support/shikaku/

④留学生を対象とした学費減免制度

高い目的意識を持って大原学園で学ぼうとする留学生を応援する制度です。一定の条件を満た した方は推薦制度を利用して学費の減免が受けられます。詳細は、073-475-8010 までお問い合 わせ下さい。

⑤その他

国の教育ローン、日本学生支援機構の奨学金等の公共機関等の制度のご紹介も行っています。 詳細は、073-475-8010までお問い合わせ下さい。

8. 学校の財務

HPで公開しております。

https://www.o-hara.ac.jp/about/hyoka/

9. 学校評価

HPで公開しております。

https://www.o-hara.ac.jp/about/hyoka/

【学校情報の提供に関するお問い合わせ先】

大原学園では、本学園の情報提供指針に基づいて情報を公開しております。

<問合せ先>

学校法人 大原学園 大原情報医療保育専門学校和歌山校

〒640-8341 和歌山市黒田 88 番地 1 1 111.073-475-8010